

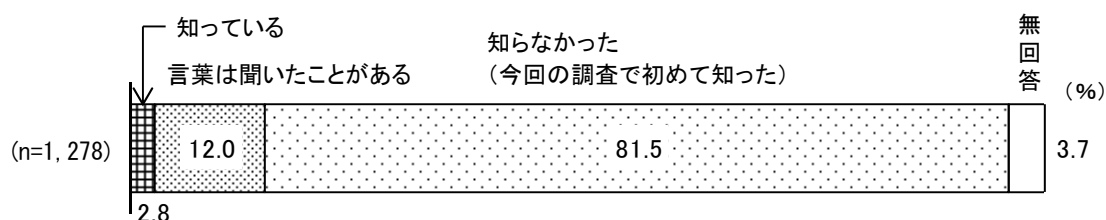
第15章 ともに生きる社会かながわ【問68～問72】

1 ともに生きる社会かながわ憲章の認知度【問68】

【全体の状況】

ともに生きる社会かながわ憲章を知っているか尋ねたところ、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」（81.5%）が約8割で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」（12.0%）が1割台であった。（図表15-1-1）

図表15-1-1 ともに生きる社会かながわ憲章の認知度



【地域別の状況】

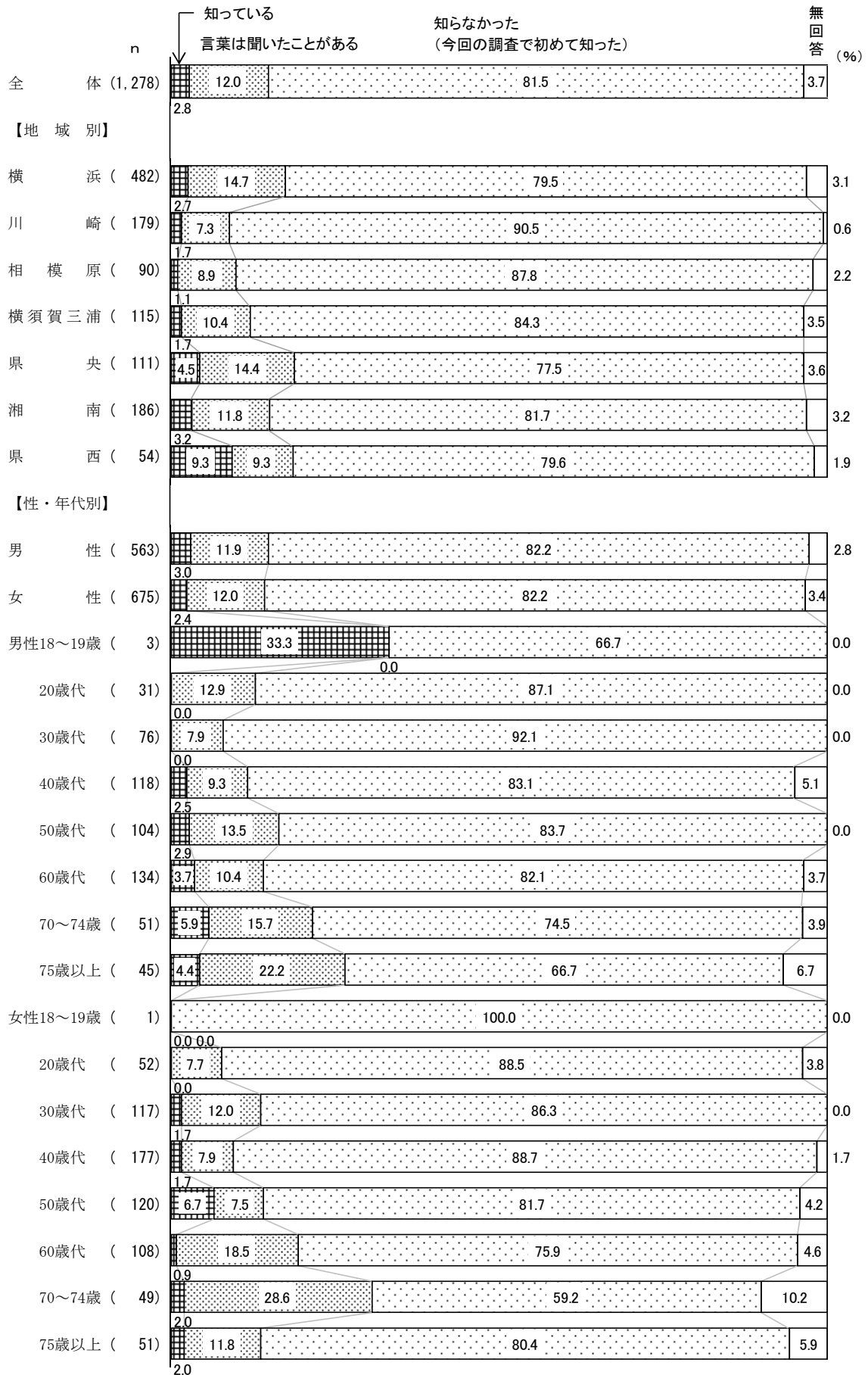
地域別にみると、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、川崎（90.5%）が約9割となった。

一方、「知っている」は、全地域で1割に満たなかった。（図表15-1-2）

【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、男性の30歳代（92.1%）が9割台で最も多く、次いで女性の40歳代（88.7%）が多かった。また、「言葉は聞いたことがある」は、女性の70～74歳（28.6%）が約3割で最も多く、次いで男性の75歳以上（22.2%）が2割台であった。（図表15-1-2）

図表15-1-2 とともに生きる社会かながわ憲章の認知度—地域別、性・年代別



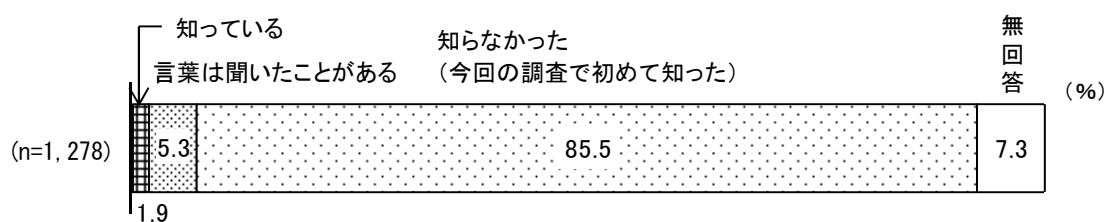
2 とともに生きる社会かながわ推進週間の認知度【問69】

【全体の状況】

とともに生きる社会かながわ推進週間を知っているか尋ねたところ、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」（85.5%）は8割台に達した。

一方、「知っている」（1.9%）は1割に満たなかった。（図表15-2-1）

図表15-2-1 とともに生きる社会かながわ推進週間の認知度



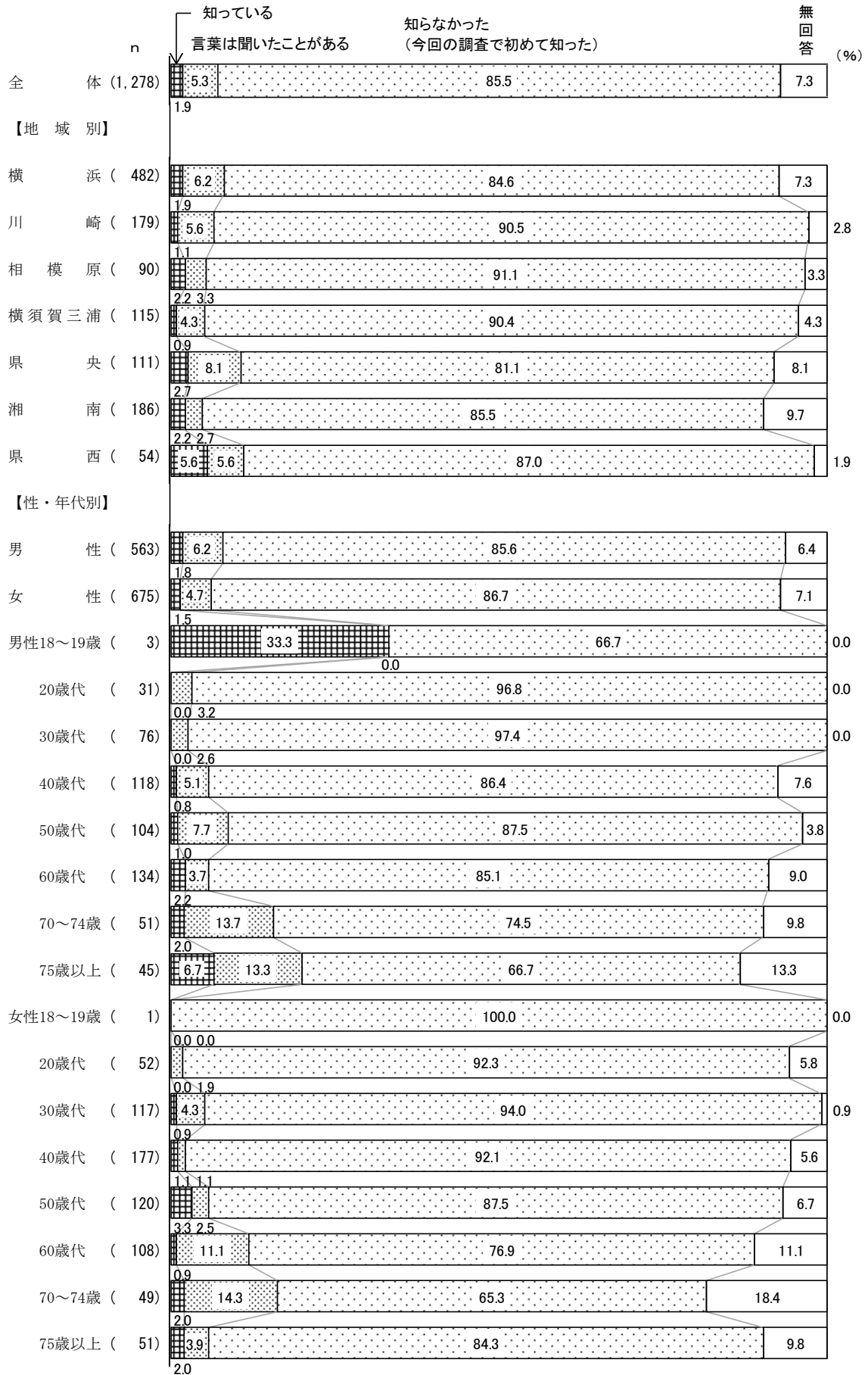
【地域別の状況】

地域別にみると、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、相模原（91.1%）、川崎（90.5%）、横須賀三浦（90.4%）がそれぞれ9割を超えて多かった。（図表15-2-2）

【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「知らなかった（今回の調査で初めて知った）」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、男性の20歳代（96.8%）・30歳代（97.4%）、女性の20～40歳代（92.1%～94.0%）がそれぞれ9割台で多かった。また、「言葉は聞いたことがある」は、男女ともに70～74歳（男性13.7%、女性14.3%）が最も多かった。（図表15-2-2）

図表15-2-2 とともに生きる社会かながわ推進週間の認知度—地域別、性・年代別

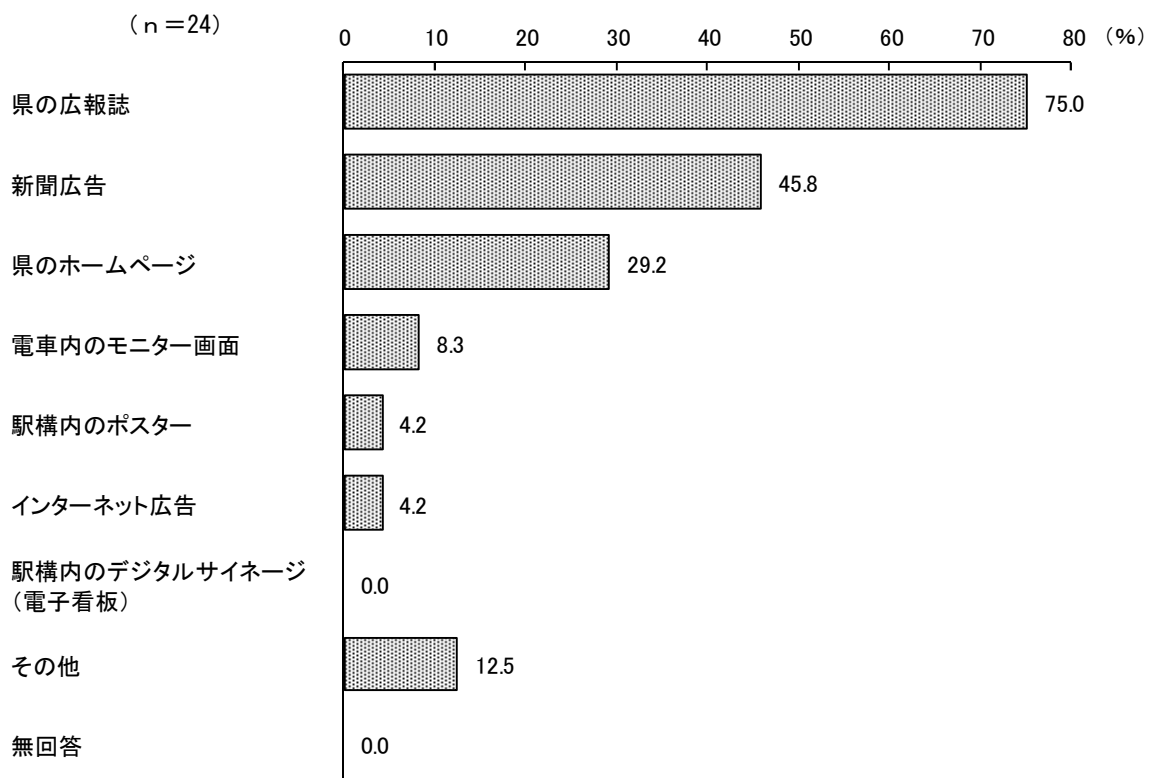


3 とともに生きる社会かながわ推進週間を知った広報の方法【問69-1】

【全体の状況】

とともに生きる社会かながわ推進週間の認知度（問69）でとともに生きる社会かながわ推進週間を「知っている」と回答した24人に何で知ったかを複数回答で尋ねたところ、「県の広報誌」（75.0%）が7割台で最も多く、次いで「新聞広告」（45.8%）が4割台であった。（図表15-3-1）

図表15-3-1 とともに生きる社会かながわ推進週間を知った広報の方法（複数回答）



図表15-3-2 とともに生きる社会かながわ推進週間を知った広報の方法（複数回答）

－地域別、性・年代別

（サンプル数が少ないため参考）

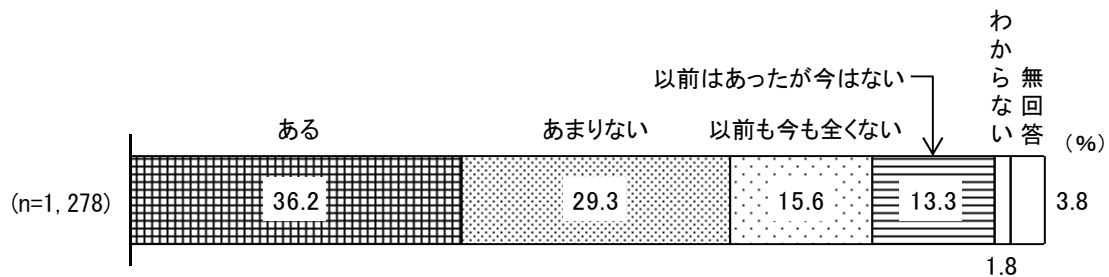
		(%)								
	n	県の広報誌	新聞広告	県のホームページ	電車内のモニター画面	駅構内のポスター	インターネット広告	駅構内のデジタルサイネージ (電子看板)	その他	無回答
全 体	24	75.0	45.8	29.2	8.3	4.2	4.2	-	12.5	-
【地 域 別】										
横 浜	9	66.7	44.4	22.2	11.1	-	-	-	11.1	-
川 崎	2	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-
相 模 原	2	50.0	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-
横須賀三浦	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
県 央	3	66.7	-	-	-	-	-	-	33.3	-
湘 南	4	100.0	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-
県 西	3	100.0	66.7	66.7	-	-	33.3	-	-	-
【性・年代別】										
男 性	10	90.0	60.0	40.0	10.0	-	10.0	-	-	-
女 性	10	60.0	30.0	10.0	-	-	-	-	30.0	-
男性18～19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40歳代	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
50歳代	1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-
60歳代	3	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-
70～74歳	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
75歳以上	3	100.0	66.7	33.3	-	-	33.3	-	-	-
女性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30歳代	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
40歳代	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
50歳代	4	100.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-
60歳代	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-
70～74歳	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
75歳以上	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

4 身近で障がい者と接する機会【問70】

【全体の状況】

身近で障がい者と接する機会の有無について尋ねたところ、「ある」(36.2%)が3割台で最も多く、次いで「あまりない」(29.3%)が多かった。(図表15-4-1)

図表15-4-1 身近で障がい者と接する機会



【地域別の状況】

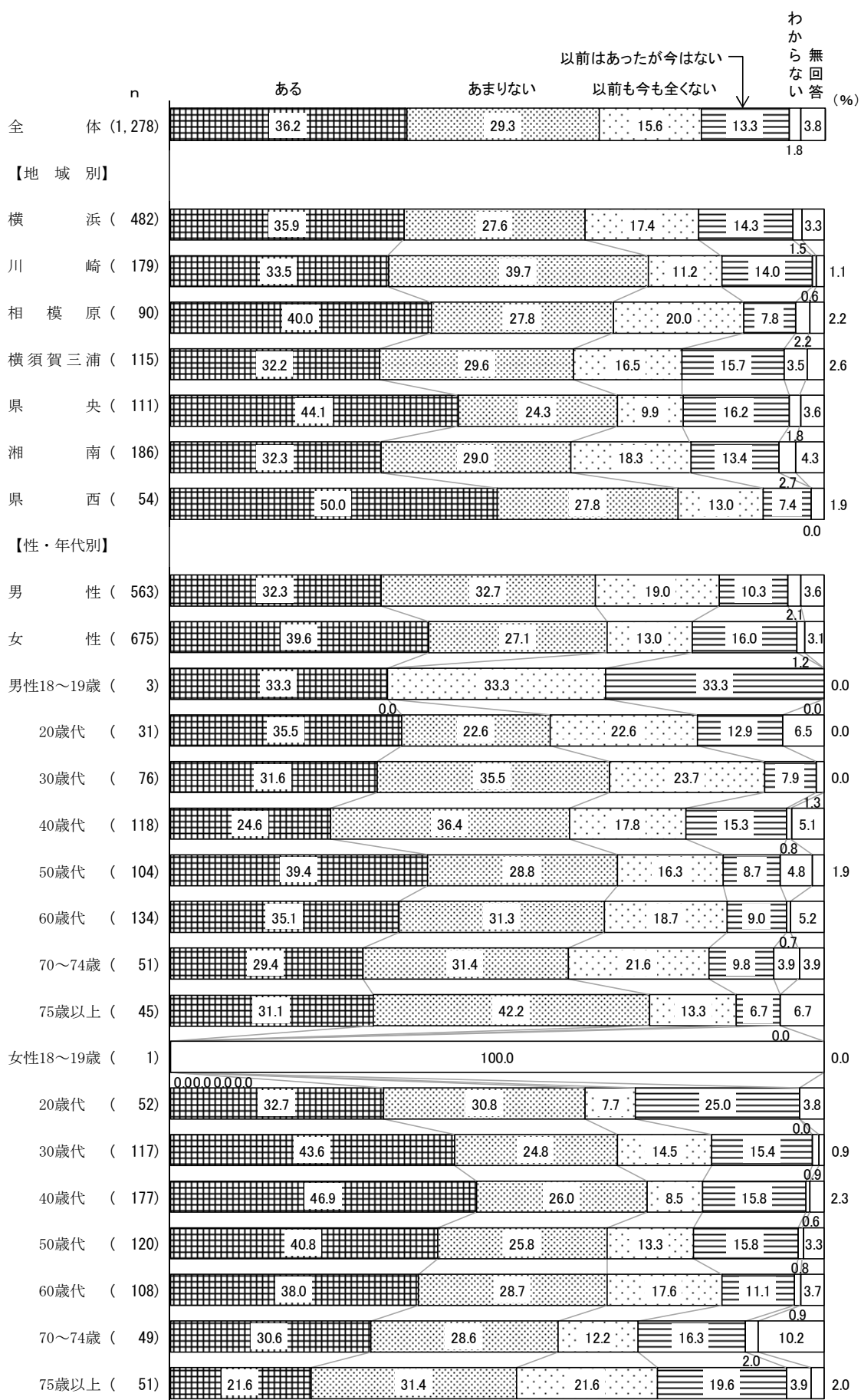
地域別にみると、「ある」は、県西 (50.0%) が5割で最も多く、県央 (44.1%) と相模原 (40.0%) が続いた。また、「あまりない」は、川崎 (39.7%) が4割で最も多かった (図表15-4-2)

【性・年代別の状況】

性別にみると、「ある」は、女性 (39.6%) が男性 (32.3%) を7.3ポイント上回った。

性・年代別にみると、「ある」は、女性の30～50歳代 (40.8%～46.9%) がそれぞれ4割を超えて多かった。また、「あまりない」は、男性の75歳以上 (42.2%) が4割台で最も多かった。(図表15-4-2)

図表15-4-2 身近で障がい者と接する機会—地域別、性・年代別



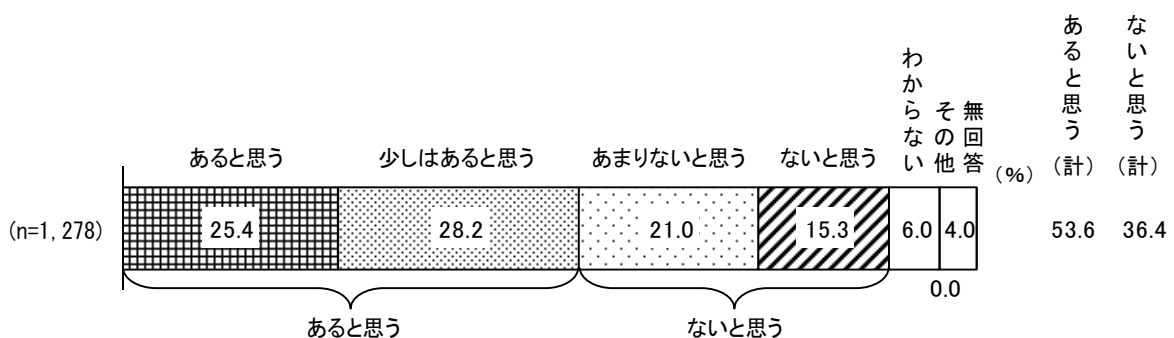
5 障がい者への差別・偏見の有無【問71】

【全体の状況】

障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思うか尋ねたところ、「あると思う」(25.4%)と「少しはあると思う」(28.2%)を合わせた《あると思う》(53.6%)は5割台となった。

一方、「ないと思う」(15.3%)と「あまりないと思う」(21.0%)を合わせた《ないと思う》(36.4%)は3割台であった。(図表15-5-1)

図表15-5-1 障がい者への差別・偏見の有無



【地域別の状況】

地域別にみると、《あると思う》は、川崎(62.6%)と相模原(60.0%)がともに6割以上で多かった。

一方、《ないと思う》は、県西(42.6%)が4割台で最も多かった。(図表15-5-2)

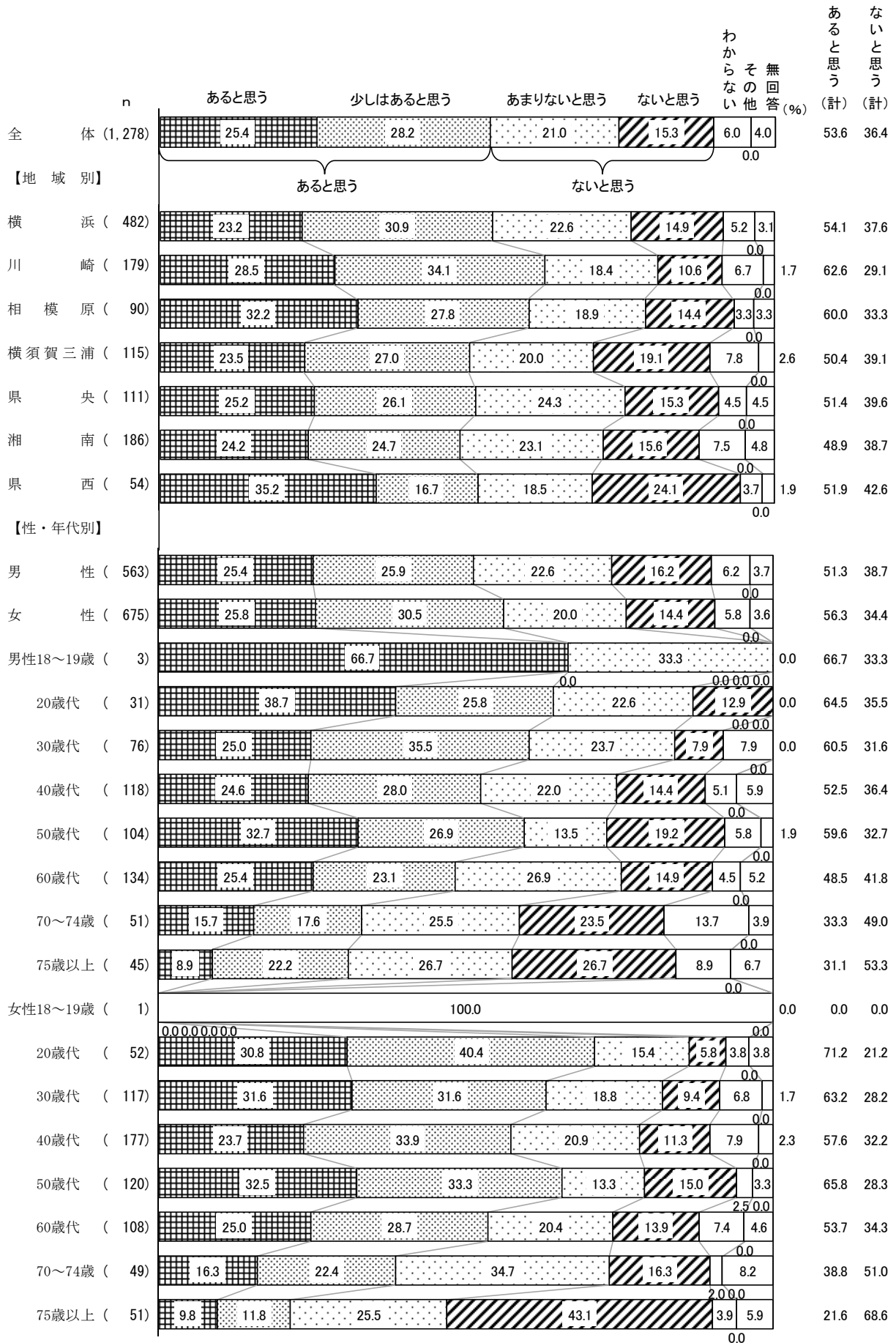
【性・年代別の状況】

性別にみると、《あると思う》は、女性(56.3%)が男性(51.3%)を5.0ポイント上回った。

性・年代別にみると、《あると思う》は、女性の20歳代(71.2%)が約7割で最も多かった。

一方、《ないと思う》は、女性の75歳以上(68.6%)が約7割で最も多く、男性の75歳以上(53.3%)と女性の70~74歳(51.0%)が5割を超えて続いた。(図表15-5-2)

図表15-5-2 障がい者への差別・偏見の有無—地域別、性・年代別



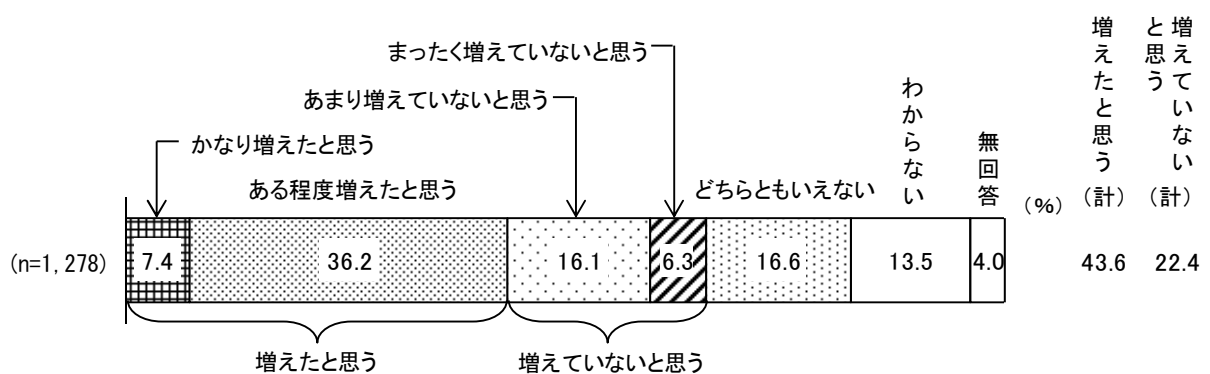
6 障がい者に配慮した行動をとる人【問72】

【全体の状況】

5年前と比べて、障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思うか尋ねたところ、「かなり増えたと思う」(7.4%)と「ある程度増えたと思う」(36.2%)を合わせた《増えたと思う》(43.6%)は4割台であった。

一方、「まったく増えていないと思う」(6.3%)と「あまり増えていないと思う」(16.1%)を合わせた《増えていないと思う》(22.4%)は2割台であった。(図表15-6-1)

図表15-6-1 障がい者に配慮した行動をとる人



【地域別の状況】

地域別にみると、《増えたと思う》は、県西(57.4%)と県央(53.2%)がともに5割台が多かった。

一方、《増えていないと思う》は、県央(16.2%)を除く6地域(21.2%~26.7%)がそれぞれ2割を超えた。(図表15-6-2)

【性・年代別の状況】

性別にみると、《増えたと思う》は、男性(46.4%)が女性(41.2%)を5.2ポイント上回った。

性・年代別にみると、《増えたと思う》は、男女ともに75歳以上(男性60.0%、女性56.9%)が多かった。(図表15-6-2)

図表15-6-2 障がい者に配慮した行動をとる人—地域別、性・年代別

